



桃一通信

No. 608

桃井第一小学校
(3390) 3178 (代)

平成29年 9月号



長月と

校長 内田 裕司

秋の夜の 月の光し あかければ くらぶの山も 越えぬべらなり (在原元方)

秋の夜の月の光が明るいので、暗いという名の「くらぶ山」も、越えられるに違いない。

またまた、いつもの話を。長月の由来は、夜がだんだん長くなる、「夜長月（よながつき）」の略であるとする説が最も有力です。他に、「稲刈月（いねかりづき）」が「ねかづき」となり「ながつき」となったという説、「稲熟月（いねあがりづき）」が略されたものという説があります。また、「寝覚月（ねざめつき）」の別名もあるようです。

暑い夏もいよいよ終わりを告げるように、陽の沈む時刻が早くなってきました。

今年の夏は、記録的豪雨、台風、酷暑と天候に振り回された気がします。高校野球の開会式も台風のために1日延期になりました。

暑い夏に熱い戦いは高校野球だけではありませんでした。世界陸上での戦いです。ロンドンの世界陸上では、何ととっても陸上男子100メートル。ボルト選手の引退ランを見ようと関心が集まっていました。

決勝では、残念ながら3位、400mリレーは途中棄権でしたが、観客は万感の思いを込めて拍手をしていました。ボルトの走る姿が見られないのは寂しい限りですが一つの時代を創り、私たちに感動を与えてくれたボルト選手に感謝したいと思います。

寂しいと言えば、子供たちのいない夏休みの学校も寂しいものです。がらんとした雰囲気がそれを一層引き立てています。

「がらん」といえば、先日奈良の薬師寺に行く機会がありました。白鳳伽藍主要塔の一つ「食堂（じきどう）」の復興を記念した公開で、50メートルに亘る壁画を見ることができました。この薬師寺の白鳳伽藍は七つの堂があり七堂伽藍の代表的な建造物だそうです。昔、この伽藍の中は住職と一部の人しか普段は入れず、いつも閑散としていたそうです。そこから、静かで閑散とした様子を「がらん」としている、と表現するようになったそうです。

さて、本校では、オリンピックではないですが、からだ力（りょく）向上の一環として、運動の日常化を図っています。長縄跳びは、仲よしタイムで行っています。各クラス、ベスト記録を目指して取り組んでいます。今年も、10月14（土）の土曜授業で校内長縄グランプリを実施します。杉並区の「小学校からだ力向上長縄グランプリ」は、10月28日（土）に行われます。今年は1年生から参加できます。多くの子供たちと共に参加したいと思います。ご協力をお願いいたします。

短い秋、長縄で鍛えた力をモモリンピック142で、秋の夜を楽しませてくれる中秋の名月を見て育つ感性を桃一劇場142で、大いに発揮して欲しいと思います。

今年の中秋の名月は10月4日だそうです。

最後になりましたが、23周年を迎えた「桃まつり」には多くの保護者・地域の方のご参加をいただきありがとうございました。今年は、昨年より1,200人以上多い、3,451人が参加しました。「桃一力」が十分表れていたのではないかと思います。関係の皆様方に感謝いたします。

長月と

学校ニュース

○飼育小屋に新しいうさぎがやってきました。名前は「ルビー」に決まりました。

○杉並区では5月・6月と9月・10月を『いのちの教育月間』とし、生命の大切さやかけがえのなさを実感する道徳の授業や体験活動等の取り組みを実施します。ご家庭でも、命について話題にいただければと思います。

9月の生活目標「時間を守ろう」

生活指導部だより

夏休みも終わり、いよいよ二学期が始まります。子供たちは、やる気いっぱいです。

さて、9月の生活目標は、「時間を守ろう」です。ゆとりある登校や授業が始まる前の着席、掃除の開始・終了時刻の遵守、ということを目指して時間を意識できるよう支援していきます。

モモリンピックに向けても、学年や全校で時間を合わせて行動する機会も増えてきます。夏休みのゆったりした生活から、時間を意識しながら行動する学校生活へと、生活リズムを早く取り戻せるよう、ご家庭でも声かけをお願いいたします。

夏休み作品展のお知らせ



子供たちが夏休みの間に、調べたいことや作りたい物にじっくりと時間をかけて取り組んだ作品を発表する『夏休み作品展』を以下のように開催します。ぜひご覧ください。

期間： 9月4日(月) ～ 9月8日(金)

場所： 1年(家庭科室) 2年(理科室) 3～6年(教室前廊下)

作品をご覧になった感想を書く『サマーレター』を用意してあります。保護者の皆様にも、制作者の子供たちへ、是非温かいメッセージを送ってあげてください。よろしくお願い致します。

桃一小の外国語活動について Let's enjoy English!

桃一小では、1年生から6年生まで全学年で外国語活動を行っています。

ALTのモーガン先生が全クラスに入って授業を行っています。いつもみんなが楽しんで英語を話せるように工夫してくれます。

また、日本人の外国語講師として、2名の先生が担任と共に授業を行っています。歌やダンス、ゲームなどを中心に楽しく学べるように活動しています。2020年のオリンピック・パラリンピックも視野に外国の文化に触れる機会も取り入れています。

子供たちにとって世界の国々がより身近に感じられるように、今後も活動していきます。

小中一貫教育の取組

桃一小では、四宮小とともに井荻中と小中一貫教育の取組をしています。小中学校における学校間交流を意図的・計画的に実施していくことにより、中学校に向けての意識を高め、円滑な接続を図ることが目的の一つです。一学期に行われた主な取組です。

井荻中の先生による英語授業

井荻中の英語の先生が桃一小に来て、6年生に授業をしました。

井荻中訪問

6年生が井荻中学校を訪問し、生徒会による学校案内を受けました。吹奏楽部の演奏や授業見学、質疑応答などを行いました。

井荻中との共通献立

栄養士同士が連携し、月に一度の共通献立の日を作っています。

小中一貫合同研修会

教職員の相互理解を深めていく取り組みとして、今年度は井荻中学校を会場に、授業参観と意見交換を行いました。

部活動体験と昔遊び

井荻中学校区子ども地域活動促進事業で、4年以上の児童は部活動体験、3年以下の児童は昔遊び体験を希望者で行いました。



団結力を深めた5年生！

《富士学園移動教室》

6月19日（月）～21日（水）の3日間、富士学園移動教室に行ってきました。家族のもとを離れ、普段とは違う環境で過ごした3日間。子供たちは、多くのことを学び、成長することができました。

初日は、紅葉台をトレッキングしました。とても暑い日でしたが、みんなで声をかけ合い、登り切ることができました。頂上の三湖台では、壮大な富士山を背にお弁当を食べました。夜はキャンプファイヤーをしました。みんなで肩を組み、歌を歌った時は、絆が深まったように感じました。



2日目は、体験活動で「ほうとう作り」「そば打ち」「草団子作り」に分かれて活動しました。民宿の方の話を聞き、グループで協力しながら作ることができました。午後は、忍野八海をグループでオリエンテーリングをしました。地図を片手に、みんなで知恵を絞りながら問題を解いて、チェックポイントを回りました。夜はナイトハイクをしました。暗闇の中、手を繋ぎながら、ゴールを目指しました。



3日目は、湧水の里水族館を見学しました。普段なかなか見ることのない淡水魚を見学し、水族館を満喫することができました。

3日間を通して、集団行動の大切さや仲間と団結すること、任された仕事に責任をもつことなど、たくさんのことを学んだ5年生。この経験を今後の学校生活に生かし、高学年として活躍してくれることを期待しています。

